

「知らせる君」を活用した停目誤り防止策と 運転士教育中断問題について！

本部は、ワンマン運転拡大に伴い「知らせる君」機能を利用した停止位置誤り防止機能と現在運転士課に入所した社員(車掌)を職場復帰した問題について会社に説明を求めました。

= 知らせる君活用について組合見解について =

- ◎ 秋ダイヤ改正に対して、車側カメラと固定棚の設置がワンマン運転拡大に伴う会社設備としていたが、7月29日の専門協の場で初めて説明を受けた。時間が無い中で組合としても対応が出来ない。計画があるならば、事前説明もあるべきだ。
- ◎ 停目の統一で対応出来る。会社は乗客へのサービス面を根拠にしているが、駅無人化などからサービス低下は既に始まっている。

= 会社の見解について =

- ◇ 知らせる君活用は、運転支援機能(補助的)であり現在検証中です。あらゆる角度から検討してきたので今回の説明となりました。813、815、817、821系車両で対応して行く。
- ◇ 停目の統一は、ホーム屋根の設置に費用が掛かることと、乗客へのサービス対応です。

= 職場復帰(車掌)問題についての組合見解について =

- ◎ コロナ対応と言うが実際は嘱託再雇用社員の特休消化や年休対応となっている。会社の要員計画に問題がある。運転士教育を中断してまで行うことだったのか。社員のモチベーションも下がる。対象社員へはしっかりフォローすべきだ。

= 会社の見解について =

- ◇ コロナ感染拡大に伴う業務量確保のためです。対象の社員への対応は行います。

**多くの問題を抱える「秋ダイヤ改正」について
このままでは、集約は出来ない！！**